

つきやま

平成29年10月 5日

全国学力学習状況調査の結果について

全国学力・学習状況調査は、毎年6年生を対象に4月に行われるテストです。問題は1～5年生で学習した内容が出題されます。児童の学力や学習状況(質問紙)を把握し、指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的にしています。

平成29年度結果と分析がまとまりましたので、概要をお知らせします。国語A・B算数A・Bともに全国・県平均を上回る結果となりました。

【正答率比較 (%)】

	国語A	国語B	算数A	算数B
全国比	○	○	○	○
静岡県比	○	○	○	○

Aは主として知識
Bは主として活用
○…平均を上回る
—…ほぼ平均並み
△…平均を下回る

【韮小の6年生ができていた問題】

(国語)

- 漢字を書く。漢字を読む。手紙の後付けの書き方。
- 目的や意図に応じて、話の内容や構成を工夫し、場に応じた適切な言葉づかいで自分の考えを話す。

(算数)

- わり算の商を分数で表す。正五角形の面積の求め方を考える。
- 割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶ。

漢字の書き取りや、算数の計算問題で良い結果が出ています。全校で取り組んでいる「漢字名人検定」への取り組みが成果となって現れている様子が見て取れます。また、伝え合う活動を意識した授業の取り組みを続けた結果、相手に自分の考えをどう伝えるかを問う問題は、全国・県平均を大きく上回っています。

【韮小の6年生がやや苦手としていた問題】

(国語)

- ・物語文を読んで、理由を明確にしながら自分の考えをまとめる。

(算数)

- ・重さ、長さについて任意単位による測定を基に比較しているものを選ぶ。

国語については、文中の言葉を根拠にした読み取りに課題が見られました。自分の考えをもつときに、根拠を明確にしていく活動を各教科の授業でより一層充実できるよう取り組んでいきます。また、算数については実生活の体験と結びつけて考える習慣を身に付けていきたいと思えます。

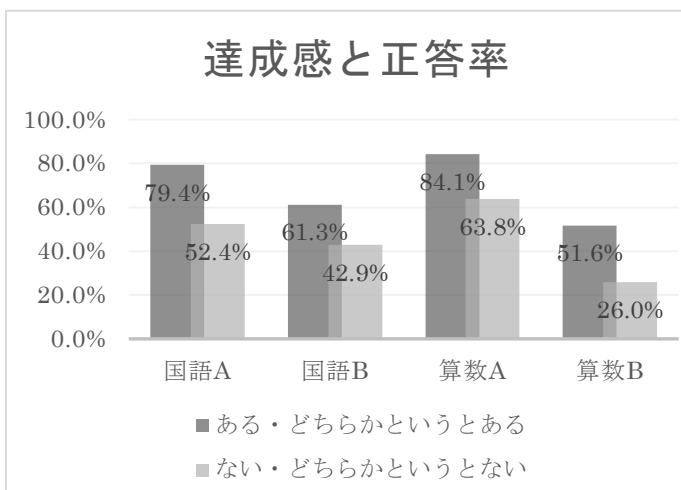
学習状況調査（質問紙）からは、以下の特徴が読み取れました。

【よかった表れ】

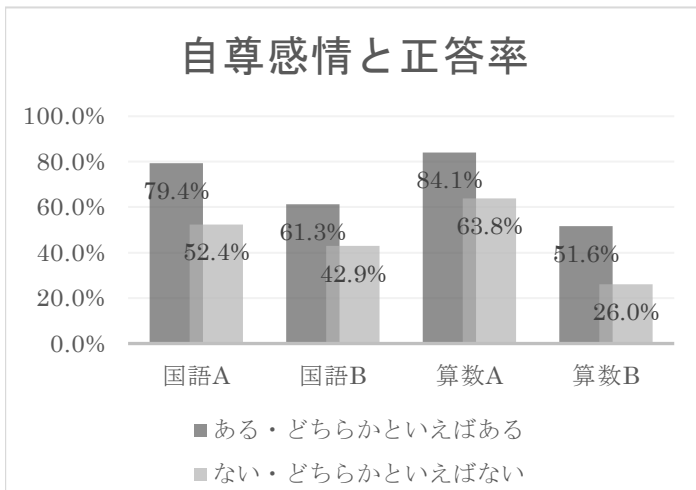
- ・家で学校の宿題をしていますか（全国比↑県比↑）
- ・友達との約束を守っていますか（全国比↑県比↑）
- ・将来の夢や希望をもっていますか（全国比↑県比↑）

【課題となる表れ】

- ・毎日同じくらいの時間に起きていますか（全国比↓県比↓）
- ・難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか（全国比↓県比↓）



「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがありますか」



「自分にはよいところがあるとおもいますか」

「最後までやり遂げた」という達成感と「自分にはよいところがある」という自尊心が高いと正答率が高いという結果が出ています。

本校の重点目標のひとつに「ねばり強くやりぬこう」があります。勉強、運動、自分の役割を最後までやりぬくことができるよう励ましています。

同様の質問を7月の学校評価アンケートでも行いました。結果は以下の通りです。

質 問	A	B	C	D
自分のめあてに向かってねばり強く取り組んでいます。	44%	39%	13%	4%
自分には、よいところがあると思います。	48%	30%	13%	9%

A（そう思う） B（どちらかというと思う） C（どちらかというと思わない） D（そう思わない）

80%前後の子どもたちが、A・Bと回答していますが、他の質問項目に比べ、Cの割合が多く、特に自尊心については、Dの値も高くなっています。今後学校では、子どもたちに最後までやり通す経験を積ませるとともに、振り返りをしながら、やり通したことに自信を持てるような指導をさらに充実させていきたいと考えています。